

東京防災隣組

第一回認定団体活動事例集



東京都

INDEX 【目次】

1 はじめに	3
2 部門Ⅰ 地域住民間の連携	4
3 部門Ⅱ 町会等と地域コミュニティーとの連携	13
4 部門Ⅲ 町会等と事業者等との連携	19
5 部門Ⅳ 企業間の連携	25

＜参考＞

東京都防災対応指針

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/japanese/tmg/taiousisin.html>

はじめに

東日本大震災では、地域住民による自助・共助の取組が、発災時において大きな力を発揮しました。一人でも多くの人の命を守るためにには、まず一人ひとりが自分を守り、さらには、近くにいる人同士が助けあうことが大切です。

東京都は、都民の防災意識が高まっているこの時期を逸することなく、地域の防災力向上を推進していきます。

今回、意欲的な防災活動を行う団体を「東京防災隣組」として認定しました。第一回の認定団体となった36団体は、向こう三軒両隣をはじめ、町会や自治会、企業、学校など、地域内の様々な主体が参加しており、きめ細やかな安否確認、地域の特性を踏まえた訓練など、意欲的な防災活動に取組んでいます。

本事例集は、これらの活動をまとめたものです。多くの人が地域の様々な活動を知り、地域の防災力向上のきっかけとなることを期待しております。

平成24年4月

東京都総務局総合防災部

部門Ⅰ 地域住民間の連携

区市町村名	団体名	取組内容
新宿区	榎町地区町会連合会	地域イベントを活用した防災意識の啓発と継続的な防災訓練の取組
文京区	本郷五丁目町会	木造住宅密集地域におけるスタンドパイプを活用した防災活動
文京区	S YM三町会災害連合会	3町会が協力し防災対応マニュアルを作成するなど災害時協力体制を確立する取組
台東区	谷中まちづくり協議会防災対策部会	行政区の枠を超えて行う合同防災訓練をはじめとした防災活動
墨田区	隅田西町会	逃げ遅れゼロを目指した下町の思いやり防災活動
江東区	江東区亀戸町会連合会	連合町会全体の防災マニュアルを作成するなど相互共助体制を確立する取組
品川区	小山七丁目町会	要援護者支援のための見守りネットワークづくり
大田区	中央四丁目町会	地元の総合病院と相互応援協定を締結し災害時の入院患者の誘導支援を行う取組
荒川区	西尾久四丁目町会区民レスキュー隊	木造住宅密集地域における区民レスキュー隊
板橋区	仲宿睦町会、仲宿東町会、宮元親興会、板橋三丁目町会、金沢自治会	震災時を想定した木造住宅密集地域における町会の枠を超えた消火活動
八王子市	恩方地区防災協議会	災害時道路が遮断される危険性のある地域における災害時協力体制を構築する取組
三鷹市	井の頭玉川町会	独自の対応マニュアルを作成するなどきめ細やかな災害時要援護者支援の取組
町田市	南町田自主防災組織	黄色い旗を使用した安否確認などユニークな防災活動
多摩市	都営聖ヶ丘一丁目アパート自治会	毎日見守りパトロールを実施するなど徹底した災害時要援護者の把握
羽村市	羽村市町内会連合会	住民一人ひとりに根付いた初期消火と地域の中学生を活用した災害時要援護者の安否確認

榎町地区町会連合会（新宿区）

地域イベントを活用した防災意識の啓発と 継続的な防災訓練の実施

【取組概要】

- えのき結フェスタ、えのき防災環境フェスタなどを開催し、防災講演や避難所体験、防災啓発を実施
- 地区協議会と共に防災ワークショップを開催
- 災害時要援護者対策にも活用できる「防災福祉マップ」を作成
- 地域内の避難所全てで防災訓練を毎年実施
- 町会連合会の研修旅行において防災ディスカッションを実施



防災講演



避難所体験



図上訓練

本郷五丁目町会（文京区）

木造住宅密集地域におけるスタンドパイプを活用した防災活動

【取組概要】

- スタンドパイプを町会予算で購入し訓練を実施
- 夜警等を実施し、地域内の状況確認を行い、危険個所を把握
- 区が作成した災害時要援護者名簿を、災害時の避難誘導等に活用
- 非常時には誰もが防災活動に活躍できるように訓練を実施



スタンドパイプ取り付け



消火訓練

SYM三町会災害連合会（文京区）

3町会が協力し防災対応マニュアルを作成するなど災害時協力体制を確立する取組

【取組概要】

- 何世代にもわたる住民が多く、自助共助の意識が高い下町ならではの活動
- 発災時の安否確認の基礎資料となる、家族構成等を記載した名簿を作成
- 地域や商店街のイベントで防災コーナーを設けるなど、防災意識を啓発
- 地域防災マニュアルを作成。防災訓練等の結果を踏まえ、定期的に改訂
- 地域内のマンション等とともに実践的な災害時要援護者対策訓練を実施
- 東日本大震災時には避難所の湯島小学校に駆けつけ、避難者に対応



災害時要援護者対策訓練



安否確認訓練



負傷者搬送訓練

谷中まちづくり協議会防災対策部会（台東区）

行政区の枠を超えて行う合同防災訓練をはじめとした防災活動

【取組概要】

- 隣接の文京区千駄木地区と、区の枠を超えた合同防災訓練を実施
- 避難所運営マニュアル、防災マップ等を作成
- 防災訓練部会を月1回開催し、情報を共有
- 「谷中まつり」で起震車を活用し防災意識を喚起
- 発災時の各町会間の情報伝達手段として、無線機を購入
- 谷中カード(緊急連絡先等記載)を作成・携帯



合同防災訓練



初期消火訓練



消防署と連携し放水訓練

隅田西町会（墨田区）

逃げ遅れゼロを目指した下町の思いやり防災活動

【取組概要】

- 防災会議を毎月定例的に開催し、情報交換を行い防災マップを更新
- 「災害時要援護者サポート隊」を約50名で編成
- 要援護者の具体的な情報を色分けし、「防災マップ」に記入。短時間での安否確認できるよう編集
- 「防災まち歩き」を実施し、避難経路等を確認
- 年1回近隣町会・自治会と合同区民防災訓練を実施
- 年4回防災情報を掲載した広報誌を発刊



班毎に安否確認に出発



救出サポート隊による応急訓練



定例会議で防災マップを更新

江東区亀戸町会連合会（江東区）

連合町会全体の防災マニュアルを作成するなど 相互共助体制を確立する取組

【取組概要】

- 地区全体で災害に対応するためのマニュアル・マップを整備
- 近隣町会・自治会が相互に応援に駆けつけ、安否確認・避難誘導する体制を構築（20町会、自治会）
- 各町会・自治会が保有する資機材を、災害時に相互提供する体制を構築
- 防災マップを江東区内の他の町会連合会にも配布
- 亀戸地区夏まつりにおいて煙発生体験等を実施



防災マップ作成



災害時用トイレ組立訓練



研修会実施

小山七丁目町会（品川区）

要援護者支援のための見守りネットワークづくり

【取組概要】

- 1人の要援護者に3人の支援者が昼夜で対応する体制を構築予定
- パソコンで住宅地図上に「災害時要援護者」「支援する人」が一目でわかるようにシステムを構築、災害発生時の安否確認や避難支援等に活用
- 町会全世帯を対象としたアンケートを実施し、84%の方から助け合いの仕組みが必要との回答を得て、助け合い見守りマップ作りに着手
- ミニポンプ隊を結成して定例的に訓練を実施



支え合いマップ



ミニポンプ隊結成



避難訓練

中央四丁目町会（大田区）

地元の総合病院と相互応援協定を締結し 災害時の入院患者の誘導支援を行う取組

【取組概要】

- 地元総合病院（大森赤十字病院）と「相互応援協定」を締結し、合同防災訓練を実施
- 14年間にわたり、市民消火隊の活動訓練及び定例防災会議を毎月実施
- 町会役員が、災害時要援護者に対し、日頃から見守り活動を実施
- 中学生と消防団との合同放水訓練や中学生の応急救護訓練を実施
- 防災DVD勉強会を実施



夜警実施



市民消火隊結成



中学生と合同放水訓練

西尾久四丁目町会区民レスキュー隊（荒川区）

木造住宅密集地域における区民レスキュー隊

【取組概要】

- 町会を4ブロックに分け、ブロックごとに区民レスキュー隊1隊を編成（4隊112名）
- 4種類の訓練内容をローテーションで毎月実施
- 要援護者支援訓練を毎年実施。総合訓練を年4回実施
- 毎年の地域防災訓練で避難経路や危険箇所を確認
- 倒壊建物からの救出のため町会でフォークリフト等資機材を保有



区民レスキュー隊



倒壊建物からの人救出訓練



資機材活用訓練

仲宿睦町会、仲宿東町会、宮元親興会、 板橋三丁目町会、金沢自治会（板橋区）

震災時を想定した木造住宅密集地域における 町会の枠を超えた消火活動

【取組概要】

- 町会単位での訓練では地域を守ることができないとの考え方から、町会・支部の枠を超えた訓練を実施し、問題点を抽出
- 20回を超える町会・自治会と関係機関との打合せによる地域実態に即した訓練
- 定期役員会を毎月開催し情報を共有
- 訓練の周知には回覧板・チラシなどを活用し、多くの住民の参加を促進



スタンドパイプ活用



放水訓練



充水訓練

恩方地区防災協議会（八王子市）

災害時道路が遮断される危険性のある地域における災害時協力体制を構築する取組

【取組概要】

- 13町会で恩方地区防災協議会を結成
- 恩方地区総合防災訓練を毎年開催(1,000名を超える参加者)
- 総合防災訓練への参加促進のためチラシを各戸配布及び町会内掲示
- 互いに顔の見える関係を構築するため訓練打合せを実施
- 八王子福祉園、永寿会の4施設と相互応援協定を締結
- 応急救護訓練などのほか小中学生に対する防災啓発を実施



1000名規模の防災訓練



救命救急訓練



倒壊家屋からの救出訓練

井の頭玉川町会（三鷹市）

独自の対応マニュアルを作成するなどきめ細やかな災害時要援護者支援の取組

【取組概要】

- 地域の災害時要援護者を把握し、支援台帳及び支援マップを作成し、支援ネットワークを構築
- 防災訓練を毎年実施。災害時要援護者の防災訓練への参加を支援
- 防災対策マニュアル、要援護者対応マニュアルを作成
- 町会の祭りの際に防災啓発品を配布して普及啓発を実施
- 東日本大震災の際に、要介護者に対して電話による安否確認を実施



災害時要援護者支援マップ



要援護者搬送訓練



要援護者の訓練参加支援

南町田自主防災組織（町田市）

黄色い旗を使用した安否確認などユニークな防災活動

【取組概要】

- 黄色い旗を用いた安否確認方法を整備
- 「いも煮会」において防災訓練を併催するなど、幅広い普及活動を実施
- 組織独自で研修等を企画・開催
- 水害時を想定した行動マニュアル、高低差等を記した洪水時の避難マップの作成
- 自治会員の枠を超えて自主防災組織の会員を構成
- 小学校と避難所連絡会を年複数回開催し、避難所開設・運営マニュアルを作成



黄色い旗を用いた安否確認



防災マップ作り



まち歩き

都営聖ヶ丘一丁目アパート自治会（多摩市）

毎日見守りパトロールを実施するなど 徹底した災害時要援護者の把握

【取組概要】

- 毎日見守りパトロールを実施し、災害時要援護者を把握
- 独自の要援護者リストを作成
- 緊急時に対応してくれる若い人材を把握
- おんぶひもでの救護対策又はロープでの脱出法の取組を実施
- イベント行事に、防災パンフレット配布や防災推進の講話を実施
- 近隣との合同防災訓練を毎年実施し、初期消火、要援護者救護訓練、応急救護法等を普及



ロープ結索訓練



負傷者搬送訓練



資機材活用訓練

羽村市町内会連合会（羽村市）

住民一人ひとりに根付いた初期消火と地域の 中学生を活用した災害時要援護者の安否確認

【取組概要】

- 「地域の防災マップ」を作成し、会員世帯に配布（避難の仕方、ルートの確認）
- 各町内会ごとに中学生が要援護者の安否確認訓練を実施
- 市の夏まつりなどにブースを出展し、地域のつながりが災害に強いまちづくりにつながることを積極的にPR
- 防災リーダー講習会を毎年開催
- 初期消火活動の習熟訓練を年数回実施



初期消火訓練



資機材取扱訓練



防災リーダー講習会

部門Ⅱ 町会等と地域コミュニティーとの連携

区市町村名	団体名	取組内容
品川区	大井滝王子町会滝王子婦人消火隊	消防活動困難地域における婦人消火隊の継続的な防災活動
品川区	浜川中学校避難所連絡会	木造住宅密集地域の住民が世代を越えて行う防災活動
豊島区	南大塚防災まちづくりの会	まち歩きで出た地域防災上の課題を住民に還元し災害に強いまちづくりを目指す取組
北区	神谷二丁目南町会	長年に渡り定期的に防災訓練を実施するなど地道で地域に根付いた防災活動
葛飾区	東新小岩七丁目町会	海拔ゼロメートル地域における水防対策
武藏野市	境南地域防災懇談会	町会がない地域での自主防災組織の立ち上げと避難所運営訓練を中心とした幅広い防災活動
東村山市	萩山町地域懇談会	町会、PTAなど地域内の様々な主体が知恵を出し合い行う防災対策マニュアル作成などの取組
東大和市	南街・桜が丘地域防災協議会	マンション住民と地元住民とが共同で行う防災活動
あきる野市	増戸地区防災・安心地域委員会	逃げ遅れを防止するため独自の住民リストを作成するなど先進的な安否確認方法



大井滝王子町会滝王子婦人消火隊（品川区）

消防活動困難地域における婦人消火隊の継続的な防災活動

【取組概要】

- 通常の防火防災訓練だけではなく、地域の催し（サマーフェスティバル等）でも防火防災訓練を実施
- 地域の防災リーダーとして住民への防火防災指導を実施し、地域の防災行動力を向上
- 大井消防署滝王子出張所や公園で19年以上毎月1回訓練を実施
- 中学校に出向いてD級ポンプの取扱いを指導



婦人消火隊の結成



放水訓練



救命救助訓練

浜川中学校避難所連絡会（品川区）

木造住宅密集地域の住民が世代を越えて行う防災活動

【取組概要】

- 中学生への総合防災教育を地域の町会、PTAが実践。生徒たちも訓練を通じて社会性を学習
- 避難所となる学校の設備（電源、倉庫、防火水槽）の配置図を作成
- 備蓄倉庫の定期点検を17年にわたり実施
- 総合防災訓練では初期消火訓練のほか、生徒によるミニポンプ操法の展示を実施



資機材取扱訓練



初期消火訓練



避難所設営訓練

南大塚防災まちづくりの会（豊島区）

まち歩きで出た地域防災上の課題を住民に
還元し災害に強いまちづくりを目指す取組

【取組概要】

- 震災に備えた防災、復興の視点でのまち歩きを行い、防災課題について話し合いを実施
- 南大塚防災まちづくりの会内で防災講座を実施。チラシ掲示、回覧板や通知書等で参加者を広く呼びかけ
- まちづくり協議会を年5回実施。毎年度末に報告ニュースを発行
- 小中学生を対象にワークショップを実施し防災知識を普及



まち歩き



復興勉強会



避難路の確保

神谷二丁目南町会（北区）

長年にわたり定期的に防災訓練を実施するなど
地道で地域に根付いた防災活動

【取組概要】

- 「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に、「3ない!運動」を実施
- 安否確認を中心とした発災型訓練に取り組み、その中で災害時要援護者の救護訓練や炊き出しなどを実施
- 平成4年から総合的な防火防災訓練を毎年実施
- 防災週間に実施される神谷地区連合町会の総合防災訓練に参加
- 昭和27年に結成されてから、すでに60年目を迎えた



初期消火訓練



要援護者輸送訓練



負傷者搬送訓練

東新小岩七丁目町会（葛飾区）

海拔ゼロメートル地域における水防対策

【取組概要】

- 大規模水害に備え町会予算で船外機付救命ゴムボートを購入し、水防避難救出訓練を実施
- NPOや大学の研究者と連携し、シンポジウムを平成15年から8回開催
- 町会HPを開設し、フォトアルバムを用いて防災活動の情報を発信
- 災害・減災（地震と水害）計画を策定
- 防災マップの全戸配布や、災害時要援護者ファイル等を整備



救命ゴムボート訓練



風水害事前避難訓練



水防救出訓練

境南地域防災懇談会（武藏野市）

町会のない地域での自主防災組織の立ち上げと避難所の運営訓練を中心とした幅広い防災活動

【取組概要】

- 町会が存在しない地域で22団体が中心となり、避難所運営を目的とした自主防災組織を結成
- 小学校の体育館で児童・生徒と共に宿泊訓練を実施
- 地域住民同士の安否確認・救助救出訓練を実施
- PTAなどに対し積極的に訓練や防災活動への参加を促し、防災啓発や組織を活性化
- 同地域に存する武藏野赤十字病院・市医師会等と医療連携訓練を実施



避難所運営訓練



放水訓練



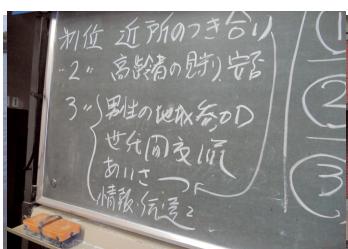
医療連携訓練

萩山町地域懇談会（東村山市）

町会、PTAなど地域内の様々な主体が知恵を出し合い
防災対策マニュアル作成などの取組

【取組概要】

- 町会、PTA、福祉協力員会など地域内の様々な主体が知恵を出し合い防災対策マニュアルを作成
- 防災訓練の実施に際し、地域内小中学校PTAに呼びかけ参加を促進
- 地域内の危険個所等を調査し、「萩山町防災マップ」を作成、全戸配布
- 「緊急時身分証明書」「緊急連絡先」をカード化し、全戸配布
- 全体会議を年2回開催。防災訓練実行委員会を毎年開催し、訓練内容を検討



課題抽出



初期消火訓練



図上訓練

南街・桜が丘地域防災協議会（東大和市）

マンション住民と地元住民とが共同で行う防災活動

【取組概要】

- 新設マンションの住民が地元住民と一緒に防災活動を展開
- PTAと共同で訓練等を実施することで、若い世代の参加を促進
- 消防設備・救急設備などを記載した地域マップを作成
- 総合防災訓練を市、学校、消防署等と共同で毎年実施
- 各自治会で応急救護訓練を年数回実施



初期消火訓練



PTAなど若い世代が参加



救命救助訓練

増戸地区防災・安心地域委員会（あきる野市）

逃げ遅れを防止するため独自の住民リストを作成するなど先進的な安否確認方法

【取組概要】

- 平常時から地域内の住民リストを作成し、災害時には安否確認を実施する体制を構築
- 地域における祭礼や盆踊りなどの際、来場者に対しても自主防災組織、自治会への加入を勧誘
- 図上訓練でリスクを洗い出し、地域を歩きながらの現地確認調査を実施
- 逃げ遅れを想定し、逃げ遅れた人の家への訪問など安否確認を実施
- 独自の災害時要援護者リストを作成



避難所参集訓練



安否確認訓練



若い世代の参加促進

部門Ⅲ 町会等と事業者等との連携

区市町村名	団体名	取組内容
千代田区	富士見・飯田橋駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会	町会と企業の協助による帰宅困難者対策を中心とした取組
千代田区	四ツ谷駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会	町会、企業、地元の大学生の協助による帰宅困難者対策を中心とした取組
千代田区	秋葉原駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会	商店街と企業の協助による帰宅困難者対策を中心とした取組
千代田区	秋葉原東部町会連合会、社会福祉法人三井記念	連合町会と病院が一体となった防火防災体制確立の取組
中央区	日本橋三丁目西町会	町会と事業所が連携して対策本部を設置し地域の被害情報や安否確認情報を発信する取組
中央区	銀座震災対策委員会	銀座全体を巻き込んだ大規模な防災訓練の実施
台東区	柳橋防災団	防災に特化した組織を結成して行うきめ細かな防災活動
大田区	六郷地区自治会連合会	全15自治会に市民消火隊を編成して行う継続的な防災活動
大田区	古市町会	町内の複数箇所で発災型訓練を実施するなどして幅広く参加を促す取組
昭島市	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会昭和郷、昭島市自治会連合会第4ブロック地区自治会	社会福祉施設と自治会の災害時応援協定に基づく防災活動



富士見・飯田橋駅周辺地区 帰宅困難者対策地域協力会（千代田区）

町会と企業の協助による帰宅困難者対策を中心とした取組

【取組概要】

- 町会、企業に加え、病院、ホテル、大学、神社などが参加
- 災害時要援護者に対する訓練を実施
- 町会や企業等が、地域の災害時における問題点など、情報を共有化
- ホームページを開設し情報を発信
- 千代田区とともに帰宅困難者防災訓練を年1回主催
- 防災講演会、救命講習を実施



救出訓練



情報発信訓練



HPによる情報発信

四ツ谷駅周辺地区 帰宅困難者対策地域協力会（千代田区）

町会、企業、地元の大学生の協助による
帰宅困難者対策を中心とした取組

【取組概要】

- 町会、企業に加え、大学、ホテル、教会、大使館等が参加
- 地元の大学生(上智大学)の協力・参加により、帰宅困難者に対する実働支援訓練を実施
- 町会と企業等とが、地域の災害時における問題点など、情報を共有化
- ホームページを開設し情報を発信
- 千代田区とともに帰宅困難者防災訓練を年1回主催



避難訓練



物資提供訓練



負傷者搬送訓練

秋葉原駅周辺地区 帰宅困難者対策地域協力会（千代田区）

商店街と企業の協助による帰宅困難者対策を中心とした取組

【取組概要】

- 商店街を中心に、ビルオーナー会社、ターミナル駅などが参加
- ターミナル駅等を使い、利用者保護、誘導訓練、搬送訓練等、地域で独自に実施し、防災意識を啓発
- 町会や企業等との情報共有化を図り、地域の災害時の問題点を把握
- 千代田区とともに帰宅困難者防災訓練を年1回主催



誘導訓練



駅での利用者保護



要援護者搬送訓練

秋葉原東部町会連合会、 社会福祉法人三井記念病院（千代田区）

連合町会と病院が一体となった防火防災体制確立の取組

【取組概要】

- 8町会と三井記念病院との間で広域に及ぶ災害時相互応援協定を締結
- 地域の企業や消防団等と連携した訓練を実施
- 災害時に保有資器材を相互に提供
- 訓練時において、町会内の若者に対して参加を呼びかけ
- 大規模な訓練を地域内の事業所を含めて年1回実施し、協力体制を検証
- 災害時要援護者への支援にも配慮



救出救助訓練



トリアージ訓練



負傷者搬送訓練

日本橋三丁目西町会（中央区）

町会と事業所が連携して対策本部を設置し
地域の被害情報や安否確認情報を発信する取組

【取組概要】

- 地元40社とともに「防災助合い宣言」を宣誓
- 「正確な情報の受信・発信」を目指して、緊急用ライブカメラを設置
- 情報ネットワーク構築による情報発信訓練を実施
- 独自の地域災害対策本部を立ち上げ、危険度や安否情報を集中管理
- 地元の事業所と震災対策防災協議会を設置し、年に10回ほどミーティングを実施し、日頃から連携を強化



対策本部立ち上げ



救命救助訓練



負傷者搬送訓練

銀座震災対策委員会（中央区）

銀座全体を巻き込んだ大規模な防災訓練の実施

【取組概要】

- 2つの連合町会と区域内の事業所が連携
- 観光客や買物客を対象に5,000人規模の帰宅困難者対策訓練、避難誘導訓練、エレベーターからの救出訓練を実施
- 委員会と地域の事業者で合同会議を開催
- 地域住民の防災訓練と事業所の自衛消防訓練を民間主導で同時に実施



地震直後の安全確保



避難誘導訓練



救命救助訓練

柳橋防災団（台東区）

防災に特化した組織を結成して行うきめ細かな防災活動

【取組概要】

- 防災団を中心に、町会、近隣ホテル、事業者との間で災害時の人員派遣協力と資機材の提供に関する協定を締結
- ホームページ、かわら版で住民へ周知
- 東日本大震災時は、一時集合場所での安否確認、戸別訪問し建物の被害状況確認を実施
- 被災地支援として3日間石巻市へボランティア6名を派遣



柳橋防災団結団式



初期消火訓練



救命救助訓練

六郷地区自治会連合会（大田区）

全15自治会に市民消火隊を編成して行う継続的な防災活動

【取組概要】

- 地域独自の要援護者名簿を作成
- 各種福祉関係団体と連携して、定期的に研修会を実施
- 5つの災害時要援護者施設と自治会との間で、応援協定を締結
- 全15自治会が市民消火隊を編成。連合会全体で訓練成果発表会を毎年実施
- 各自治会で連携訓練を実施
- まちなか訓練に被災建物を設定した発災対応型訓練を採用



訓練成果発表会



夜警実施



常任・班長会議

古市町会（大田区）

町内の複数個所で発災型訓練を実施するなどして幅広く参加を促す取組

【取組概要】

- 町会独自の様式を用いて調査を実施。70名の災害時要援護者の状況を把握し、平時から見守りを実施
- 既往症等を記載した「救急あんしんシート」を購入し、高齢者世帯等に配布
- 「地元のお祭り」への参加を促すことで、高齢者等の「見守り」活動を実施
- 町会役員等が災害時要援護者宅を訪問し、防火防災診断を実施
- 昭和27年4月から現在まで防災対策委員会を毎月1回開催



バケツリレー



初期消火訓練



負傷者搬送訓練

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会昭和郷、昭島市自治会連合会第4ブロック地区自治会（昭島市）

社会福祉施設と自治会の災害時応援協定に基づく防災活動

【取組概要】

- 災害時要援護者の救護対策として、社会福祉法人と地区自治会とが協定を締結し、防災訓練を実施
- 子ども会を中心に、防火・防犯に関する知識を普及啓発
- 地域と社会福祉法人の交流を図るため、納涼会、昭和郷フェスティバルを実施



合同防災訓練



避難訓練



収集訓練

部門IV 企業間の連携

区市町村名	団体名	取組内容
千代田区	東京駅・有楽町駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会	帰宅困難者対策を中心とした東京駅周辺防災隣組の取組
中央区	京橋一丁目災害協議会	5つの事業所による災害時相互応援体制の確立と地区ごとの安否確認の取組

東京駅・有楽町駅周辺地区 帰宅困難者対策地域協力会（千代田区）

帰宅困難者対策を中心とした東京駅周辺防災隣組の取組

【取組概要】

- 東京駅周辺企業等67社が参加
- 講演会、啓蒙活動、帰宅困難者防災訓練等を通じ、地区の安全性を世界にアピール
- メーリングリストにより地域企業、団体と相互に情報を共有
- 外国人向けの防災訓練、トリアージ訓練などを実施



マンホールトイレ組立訓練



外国人向け防災訓練



トリアージ訓練

京橋一丁目災害協議会（中央区）

5つの事業所による災害時相互応援体制の確立と地区ごとの安否確認の取組

【取組概要】

- 5つの事業所が主体となって周辺町会と連携し、従業員と住民が一体となり訓練を実施
- ビル火災を想定し、屋上避難橋を活用した渡橋避難訓練を実施
- 各社が相互に協力して避難誘導、消火、救出、救護、必要な資機材の貸与、ライフライン復旧支援などを行う相互応援協定を締結



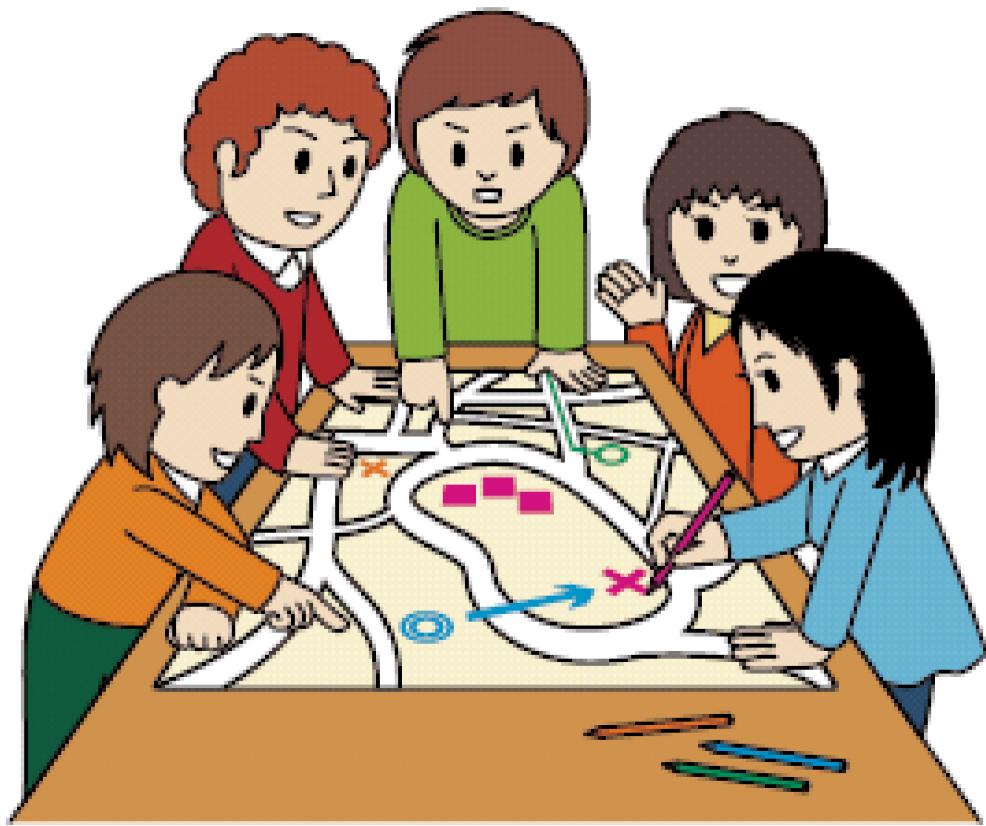
事業所合同訓練



各社をつなぐ屋上避難橋



消防署との連携



平成24年4月 発行

登録番号 (23)137

東京防災隣組第一回認定団体活動事例集

編集・発行 東京都総務局総合防災部防災管理課
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5388)2549

印 刷 所 シンゾー印刷株式会社
東京都新宿区中落合一丁目6番8号
電話 03(3950)7221

R100
古紙パリップ配合率100%再生紙を使用しています

